

事業評価結果(課・室)総括表

事業年度 令和8年度

部局名 健康福祉部

所属名 医薬食品・衛生課

(単位:千円)

事業名	福井県長期ビジョン における位置づけ	経費 区分	事業 開始 年度	事業 終了 年度	予算額	決算額	財源内訳			評価区分
							国庫	その他 特定 財源	一般	
㊦動物愛護推進事業	3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現	政策的経費	令和2年度	令和15年度	5,637	—		523	5,114	拡充
獣医師採用促進事業	5 稼げる農林水産業で農村漁港の活性化	政策的経費	令和5年度	令和10年度	840	—			840	継続
㊦動物ボランティアと協働する多頭飼育崩壊防止事業	3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現	政策的経費	令和8年度	令和10年度	2,892	—			2,892	—
浄化槽設置整備事業	15 豊かで美しいふくいの環境の継承	政策的経費	昭和63年度	令和15年度	15,957	—			15,957	継続
㊦災害薬事コーディネーター養成研修事業	16 防災・治安先進県ふくいの実現	政策的経費	令和8年度	令和11年度	891	—			891	—
㊦薬剤師確保対策事業	14 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実	政策的経費	平成26年度	令和15年度	5,671	—		5,671		拡充
㊦薬剤師確保奨学金支援事業	14 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実	政策的経費	令和6年度	令和13年度	8,800	—		8,800		拡充
㊦薬剤師確保情報発信事業	14 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実	政策的経費	令和8年度	令和15年度	5,989	—		5,989		—
㊦モバイルファーマシー®整備事業	16 防災・治安先進県ふくいの実現	政策的経費	令和8年度	令和8年度	14,630	—		14,630		—
㊦県職員薬剤師確保対策促進事業	14 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実	政策的経費	令和8年度	令和10年度	2,030	—			2,030	—
㊦医療機関における賃上げ・物価高騰支援事業	14 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実	標準外経費	令和8年度		70,466	—	33,000		37,466	—
医療機関・福祉施設における省エネ設備導入支援事業	14 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実	標準外経費	令和6年度		13,758	—	13,758			継続
					147,561		46,758	35,613	65,190	

		健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度
1	個性を伸ばす（人材力）			経費区分	政策的経費
3	多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現			事業開始年度	令和2年度
㊦ 動物愛護推進事業				事業終了年度	令和15年度
事業目的	動物を「命あるもの」として大切にする動物愛護思想の浸透や、生涯にわたって適正に飼養することを啓発し、「人と動物が健康で明るく共生する幸福で暮らしやすい福井」を目指す。				
事業内容	① 動物愛護教室の実施、犬猫とのふれあいや飼養体験、犬のしつけ教室の実施 ② 市町における飼い主のいない猫の不妊去勢手術助成事業の維持 ③ 不妊去勢手術対象猫の保護・運搬・見守り事業の委託 ④ 各種研修会・啓発事業の実施				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	5,637			523	5,114
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	犬猫とのふれあい体験 動物飼養体験	600人	692人	令和7年度
	活動指標	開催回数	24回	24回	令和7年度
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・692人参加/24回開催（R8.2月末時点） ⇒ふれあい体験や動物飼育体験を積極的にすることで総生存率（センターに収容した犬猫が生きてセンターを出た（譲渡返還等された）率）が全国平均約80%と比べて高い約90%以上を達成した。 ・すでに成果指標は達成されており、活動指標も達成見込である。 				
区分	拡充				

	健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度	
2	成長を創る（産業力）		経費区分	政策的経費	
5	稼げる農林水産業で農村漁港の活性化		事業開始年度	令和5年度	
	獣医師採用促進事業		事業終了年度	令和10年度	
事業目的	県庁における獣医師の採用について、令和4年度に創設した「お試し勤務制度」の会計年度任用職員採用に加え、県外出身者を対象にお試し勤務中の滞在の支援を行うことで、採用活動のさらなる強化を図る。				
事業内容	県外出身学生や社会人獣医師を対象に、お試し勤務制度で県内に滞在するための宿泊場所について、最大で1か月分を支援する。（滞在所の借上げ）				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	840				840
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	県庁獣医師確保数	2人		令和7年度
	活動指標	「お試し勤務制度」利用者	5人	7人	令和7年度
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・8人の獣医学部生が制度を利用した。 ・R5に制度を利用した学生が1名、県職員採用試験を受け、内定に至ったが実際に就職するか定かではないため、成果指標は4月以降に評価する。 				
区分	継続				

	健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度	
1	個性を伸ばす（人材力）		経費区分	政策的経費	
3	多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現		事業開始年度	令和8年度	
	⑧ 動物ボランティアと協働する多頭飼育崩壊防止事業		事業終了年度	令和10年度	
事業目的	多頭飼育崩壊による野良猫の増加を防止する。				
事業内容	多頭飼育問題に取り組むボランティアへの支援 ・不妊去勢手術費用 : 18千円/頭 ・捕獲運搬・飼養管理に係る費用 : 30千円/頭 ・シェルター賃借費用 : 35千円/月×6か月				
予算・決算額 (単位:千円)		決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	2,892				2,892
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	動物愛護センターへの猫の収容数	500頭		令和8年度
	活動指標	事業で収容した猫	34頭		令和8年度
事業評価	-				
区分	-				

		健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	政策的経費
15 豊かで美しいふくいの環境の継承				事業開始年度	昭和63年度
浄化槽設置整備事業				事業終了年度	令和15年度
事業目的	浄化槽の計画的な整備を図り、生活環境の保全および公衆衛生の向上に寄与する。				
事業内容	○市町が行う合併浄化槽設置整備事業（浄化槽設置者に対する設置費用の助成）への補助 補助率 補助基準額と市町が補助した額を比較していずれか少ない額の1/4 対象浄化槽 処理対象人員50人以下の浄化槽および20人以下の高度処理型の変則浄化槽 （ただし、国の交付金を受けたものに限る。）				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	15,957				15,957
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	汚水処理人口普及率	99.30%		令和7年度
	活動指標	補助金合併浄化槽基数	139		令和7年度
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標はほぼ達成している。 ・浄化槽工事に係る費用の高騰、県内新設住宅着工数が減少している影響等により、合併処理浄化槽への転換が進まなかった。 汚水処理人口普及率 R6：97.9% R7：R8.8月末に確定 補助浄化槽基数 R7当初：214基 R7実績：4月上旬に確定 （参考：住宅着工統計における県内新設住宅着工数 R7（12月末時点）2,752件、R6 3,443件、R5 3,936件、R4 4,720件）				
区分	継続				

		健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	政策的経費
16 防災・治安先進県ふくいの実現				事業開始年度	令和8年度
⑧ 災害薬事コーディネーター養成研修事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	災害時に保健医療福祉調整本部において、薬事に関する活動（被災地の医薬品等や薬剤師および薬事・衛生面に関する情報の把握やマッチング等）の総合調整を適切かつ円滑に行う体制を整える。				
事業内容	福井県薬剤師会に委託し、災害薬事コーディネーター養成に係る研修会を開催する。				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	891				891
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	コーディネーター任命数	10人		令和8年度
	活動指標	研修参加人数	10人		令和8年度
事業評価	-				
区分	-				

		健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	政策的経費
1 4 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実				事業開始年度	平成26年度
④ 薬剤師確保対策事業				事業終了年度	令和15年度
事業目的	県内の薬局・医療施設に勤務する薬剤師を確保し、県内の医療水準の向上を図る。				
事業内容	(1) 薬学生の県内就職促進 (2) 薬学部進学者の確保 (3) 薬剤師の資質向上				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	5,671			5,671	
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	薬局・医療機関従事薬剤師数	1,288人	1,259人	令和7年度
	活動指標	訪問・セミナー参加大学	10校	13校	令和7年度
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標については、R6年度末の県内薬局・医療機関従事薬剤師数が1,259人となっており、指標は達成できなかった。R8年度からは薬学生に対し、ふるさと実習制度の旅費支援等を行うことで、Uターンによる薬剤師確保にも注力していく。 ・大学訪問・セミナー参加大学においては活動指標の目標を達成した。 				
区分	拡充				

		健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	政策的経費
1 4 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実				事業開始年度	令和 6年度
⑧ 薬剤師確保奨学金支援事業				事業終了年度	令和13年度
事業目的	県内の公的および政策的病院に勤務する薬剤師の確保を図る。				
事業内容	県内の対象病院に就職した薬剤師への奨学金返還支援および対象病院に就職する意思のある薬学生への奨学金貸与を行う。 貸与上限額 薬剤師：80万円／年×6年 薬学生：80万円／年×2年				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	8,800			8,800	
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	県内病院の薬剤師充足率	40%	49%	令和7年度
	活動指標	応募人数	5人	3人	令和7年度
事業評価	・成果指標については、制度利用者がR7年度から1名が対象病院に就職し、目標達成に寄与した。 ・2月末時点での応募者は3名であり、活動指標は未達となる見込である。				
区分	拡充				

	健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度	
4 住みやすさを高める（地域力）			経費区分	政策的経費	
1 4 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実			事業開始年度	令和8年度	
⑧ 薬剤師確保情報発信事業			事業終了年度	令和15年度	
事業目的	情報発信の迅速性および提供情報量に優れた、薬剤師職の総合情報サイトを構築することにより、県内学生の薬学部進学、薬学生の県内就職を促進し、現職薬剤師の離職防止を図る。				
事業内容	薬剤師職の総合情報サイトの構築、運用保守				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	5,989			5,989	
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	薬局・医療機関従事薬剤師数	1,269人		令和8年度
	活動指標	サイトアクセス数	1,500回		令和8年度
事業評価	-				
区分	-				

		健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	政策的経費
16 防災・治安先進県ふくいの実現				事業開始年度	令和8年度
⑧ モバイルファーマシー®整備事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	災害時に速やかに医薬品を提供できる体制を整えることで、医療救護体制の強化および県民の安全・安心を確保を図る。				
事業内容	福井県薬剤師会がモバイルファーマシー®を導入する経費を補助する。				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	14,630			14,630	
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	活用回数（災害時）	-		
	活動指標	活用回数（平時）	1回		令和8年度
事業評価	-				
区分	-				

		健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	政策的経費
1 4 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実				事業開始年度	令和8年度
⑧ 県職員薬剤師確保対策促進事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	県職員薬剤師に関する情報発信や業務内容を知る機会を強化・拡充することにより、関心を持つ学生を増やし、県職員薬剤師の採用試験応募増および職員確保につなげる。				
事業内容	(1) 就職（求人）サイト等への情報掲載 (2) 県外出身学生や社会人獣医師を対象に、お試し勤務制度を導入し、制度利用中の県内に滞在するための宿泊場所について、最大で1か月分を支援する。（滞在場所の借上げ）				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	2,030				2,030
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	県職員薬剤師確保数	3人		令和8年度
	活動指標	「お試し勤務制度」利用者	3人		令和8年度
事業評価	-				
区分	-				

		健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	標準外経費
1 4 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実				事業開始年度	令和8年度
⑧ 医療機関における賃上げ・物価高騰支援事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	薬局における従事者の処遇改善を支援するとともに、物価上昇の影響に対して支援することで、地域に必要な医療提供体制を確保する。				
事業内容	県内の保険薬局における賃上げ・物価上昇に対して支援 (支援額) 最大145千円/施設(賃金) 最大 85千円/施設(物価)				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	70,466		33,000		37,466
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	—	—		
	活動指標	支援施設数(延べ数)	500施設		令和8年度
事業評価	—				
区分	—				

		健康福祉部	医薬食品・衛生課	事業年度	令和 8年度
4 住みやすさを高める（地域力）				経費区分	標準外経費
1 4 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実				事業開始年度	令和6年度
医療機関・福祉施設における省エネ設備導入支援事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	物価高騰が続く中、薬局の省エネ設備導入を支援し、コスト削減による経営の安定化を図る。				
事業内容	省エネ効果の高い設備の導入支援 補助率 : 県1/2 補助上限額 : 200万円（下限20万円） 対象経費 : 高効率空調・換気設備、LED等				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	13,758		13,758		
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	—	—		
	活動指標	支援施設数	5施設		令和7年度
事業評価	・支援施設数は令和8年4月に確定する。				
区分	継続				